

# 岡田宮

宝永4年(1707) 貝原益軒書

## 第58号

平成26年11月吉日

発行 岡田宮社務所

郵便番号 806-0063

北九州市八幡西区岡田町1番1号

電話 (093) 621-1898

FAX (093) 621-5330

ホームページ <http://www.okadagu.jp/>

Eメール [okadajinja@jcom.home.ne.jp](mailto:okadajinja@jcom.home.ne.jp)

## 新しい回廊と手水舎と地下駐車場が完成しました。

平成27年は社務所の改築を行います。



## 岡田神社御改築第三期工事 25年に一度の御奉賛

この世に生きた証として、古郷に御名前を残しませんか

**奉賛金額** 一口 一万円  
(何口でも結構です)

三口以上の奉賛者は記念碑に名前を刻みます  
五口以上の奉賛者は竣工奉告祭にご招待します  
竣工奉告祭は、平成二十七年十月を予定しております

### 目次

第二十回 岡田神社書道展 ..... 2  
神社なぜなぜ問答 58 ..... 3  
郷土地名考 58 ..... 3

年末年始の行事案内 ..... 4  
平成27年の厄年 ..... 4



# 神社 なぜ 問答

(その58)



## 節分行事について

### 教えて下さい。

一年を二十四に分ける節気のうち四季の節目を指す立春・立夏・立秋・立冬のうち、特に冬(陰)から春(陽)に移り変わる立春が、節気による正月節として重視されたため、一般的には立春の前日を節分と呼んでいます。

節気と旧の暦月では差異があり、旧暦でみると、十二月中旬から一月中旬までの時期に節分が廻ってきます。また現行暦によると二月三日、四日がこれに当り、この日には一年間の無病息災を祈る節分行事がおこなわれます。

この行事は、古くは中国でおこな

われていたものであり、我が国に伝来した当初は、大儺(たいな)と呼ばれていました。文武天皇の御代(七〇六)に、全国で疫病が蔓延したため、宮中において初めて大儺が執行され、その後、疫病の原因と考えられた鬼(陰)を追い払うために、暦月による十二月晦日におこなわれました。

当時の大儺は、儺人(なひと)と呼ばれる役目の者が、方相氏(ほうそうし)の仮面を付け、桃の弓・葦の矢・戈といった武器を持ち、「鬼やらう」と歓呼しながら目に見えぬ鬼を追うものでしたが、やがて大儺から追儺(ついな)へと名称が変わるにつれて、本来鬼を追う儺人が、鬼のような仮面を付けていたため、逆に目に見える鬼として追われるようになりました。

室町時代以降、神社や民間でもこれに倣い、現在のように節分の日に定めて、豆を撒きながら鬼を払い、福を迎える祭事としておこなわれ、今日に伝えられています。

このように行事内容や時期などに変更もありましたが、一年の無事を祈る人々の篤い願いには変わりはありません。

# 郷土地名考

58

## 金田

細川築城のとき瓦土を求めて探したところ、椎の木の生える土壌は粘土質で最適、金田には椎の大木が多かった。ここで良質の瓦土を得て焼くことができた。

瓦田と呼んだが、金田に転化したという説。

また昔、板櫃川は金田を流れて現在の大門陸橋付近から日明に注いでいた。川の上流金山谷の水質は金気が多く、田は金気田であったため金田。二説ともそれなり肯ずけるものがある。

一八九一年(明治二十四年)、九州鉄道小倉製作所ができた。明治四十年国有となり門鉄小倉工機部、敷地十二万二千平方メートル、金田のほぼ三分の二を占める面積になる。

日豊線沿線の通勤者が多かった。八七年四月からJR九州小倉工場。



# スタジオカラーズ

STUDIO COLORS  
produced by 合記58

北九州市八幡西区岡田町1-44  
TEL 093-621-2080

■営業時間 10:00~17:00  
■定休日 水曜日

撮影衣装・着付・ヘアメイク無料

# ¥10,800~

(四切1枚・台紙付)

七五三お出かけレンタル衣装

# ¥0~

(お一人様)

新作ブランド衣装など多数取り揃えております

# 年末年始の行事案内

## ●大祓

十二月三十一日

大祓とは、半年間の罪穢を祓い、清々しい心となって各自の勤めに励み一家の幸福を増進せんとする意義深い行事です。

形式に住所、氏名、年令を書き身体をなで息を三度吹き掛け初穂料(お思召し)と共に袋に納めて十二月三十一日までに町内の神社総代か岡田宮社務所迄お届け下さい。

## ●歳日祭

一月一日

新しい年をお祝いし、今年も良い年であるようにとお願いする神事。

午前〇時より、恒例の「福餅」を先着順で五百個配ります。

## ●開運福引き

一月一日〜三日

一枚五百円でハズレなし。一等は羽根ぶとんなどが当ります。新年の運だめしにどうぞ。

## ●どんど焼祭

一月十二日(月・成人の日)

古くなったメ縄、門松等を焼納する神事。  
地元の有志による餅つき、餅まき、黒崎祇園太鼓、神酒接待、ぜんざい等の諸行事が午前中に奉納されます。



## 平成27年算賀の年祝

(年齢は数え年)

還暦	六十一才	昭和三十年生
古稀	七十才	昭和二十一年生
喜寿	七十七才	昭和十四年生
傘寿	八十才	昭和十一年生
米寿	八十八才	昭和三年生
卒寿	九十才	大正十五年生
白寿	九十九才	大正六年生

## 平成27年の八方除

### 三碧木星の方

生年	年齢(数え年)
昭和九年	八十二歳
昭和十八年	七十三歳
昭和二十七年	六十四歳
昭和三十六年	五十五歳
昭和四十五年	四十六歳
昭和五十四年	三十七歳
昭和六十二年	二十八歳
平成九年	十九歳
平成十八年	十歳

## 平成二十七年の厄年

(年齢は数え年)

### 厄年(男)

二十四才	前厄	平成四年生
二十五才	大厄	平成三年生
二十六才	後厄	平成二年生
四十一才	前厄	昭和五十年生
四十二才	大厄	四十九年生
四十三才	後厄	四十八年生
六十才	前厄	三十一年生
六十一才	大厄	三十年生
六十二才	後厄	二十九年生

### 厄年(女)

十八才	前厄	平成十年生
十九才	大厄	九年生
二十才	後厄	八年生
三十二才	前厄	昭和五十九年生
三十三才	大厄	五十八年生
三十四才	後厄	五十七年生
三十六才	前厄	五十五年生
三十七才	大厄	五十四年生
三十八才	後厄	五十三年生

## ◆厄年大祭 二月節分日